



社会福祉法人 **二王子会**

えがとお

第62号



つきおかの里 夏祭り

特別養護老人ホーム **二の丸** 介護老人福祉施設100人／短期入所生活介護 8人

〒957-0052 新発田市大手町4丁目5番29号 TEL0254-23-3166 FAX0254-26-2312

特別養護老人ホーム **とっさか** 介護老人福祉施設100人／短期入所生活介護20人

デイサービスセンター **とっさか** 通所介護サービス 定員20人

居宅支援 **しらとり** 居宅介護支援サービス TEL0254-43-7273

介護職員喀痰吸引等研修事業

〒959-2656 胎内市西本町11番27号 TEL0254-44-8588 FAX0254-44-8894

デイサービスセンター **と・も・だ・ち** 通所介護サービス 定員36人（胎内市設置受託経営）

〒959-2656 胎内市西本町11番11号 TEL0254-44-3460 FAX0254-44-3461

特別養護老人ホーム **つきおかの里** 介護老人福祉施設80人／短期入所生活介護（障害福祉サービス含む）30人

デイサービスセンター **つきおかの里** 通所介護サービス 定員30人

居宅介護支援 **つきおかの里** 居宅介護支援サービス TEL0254-32-3923

新発田西地域包括支援センター 介護予防支援事業（新発田市受託事業） TEL0254-32-3927

〒959-2335 新発田市本田壬393番1 TEL0254-32-3925 FAX0254-32-3926

誰もが安心して

暮らせる地域福祉を

社会福祉法人 二王子会 理事

小林 静雄



このたび、同法人の理事に推挙いただき就任いたしました「小林静雄」でございます。

微力ではありますが、これまでの行政経験等を生かした中で、同二王子会の一助となるよう努めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

急速に進展する高齢化社会で多種多様なサービスが求められている現実を直視するとともに、昭和五十九年の法人の設立から一貫して老人福祉法の基本理念を尊重した事業を進めてこられました役職員をはじめ、ご理解とご協力をいただき共に歩んでこられました職員の皆様、支えていただきました地域の皆様・ご利用者家族の方々に改めまして感謝と敬意を表したいと思います。

誰れもが住み慣れた地域で生活を送りたいと願うことは決して間違いないではありません。しかしながら、社会情勢の変遷とともに変わって来ていることも事実ですが、地域包括ケアの一翼を担う同法人も安心

して暮らせる地域福祉の確立を目指すことは勿論のこと、これまで培ってまいりました様々な経緯をふまえて、さらなる地域貢献を続けてまいりたいと考えております。

厳しい現実ではありますが、これを避けることなく、真正面から受け止めて、これからの高齢者福祉の充実に取り組んでいかなければと責任の重さを痛感しているところであります。

いずれにしても、二王子会も地域の介護福祉を支える力として、利用者目線で寄り添いながら進んでいってほしいものと思っております。

終わりになりますが、今後も続くであろう高齢化社会に向けて、役職員はもとより、職員ともども一丸となつて、取り組んでまいりますので、地域の皆様をはじめ、ご利用者家族の皆様のご理解ご協力をお願いいたしますとともに、一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。挨拶といたします。

平成28年度

事業実施状況

入所者の状況

平成29年 4月1日現在

施設名 市町名	二の丸	とっさか	つきおかの里	合 計
新発田市	83 人	26 人	79 人	188 人
胎内市	8	71	0	79
聖籠町	2	1	0	3
その他	7	2	1	10
合 計	100	100	80	280
平均年齢	87.5歳	84.9歳	87.0歳	86.5歳

訪問介護

事業所	二の丸	とっさか
延利用者数	1,028 人	1,249 人
稼働日数	293 日	311 日

配食サービス

事業所	とっさか
利用者数	612 人
食 数	13,049 件



短期入所者の状況

平成28年度

施設名	二の丸	とっさか	つきおかの里	合 計
延 日 数	1,826 日	6,948 日	8,829 日	17,603 日
1日平均	5.0 人	19.0 人	24.1 人	48.1 人

居宅介護支援

事業所	二の丸	しろとり	つきおかの里
介護給付件数	556件	1,559件	1,725件
予防給付件数	267件	65件	628件
給付管理合計	823件	1,624件	2,353件

デイサービスの状況

平成28年度

事業所	とっさか	と・も・だ・ち		つきおかの里
	併設一般型 (20人)	併設一般型 (30人)	生きがい型 (6人)	併設一般型 (30人)
延利用者数	4,965 人	8,088 人	886 人	7,525 人
1日平均	16.0 人	26.1 人	2.9 人	24.3 人
稼働日数	311 日	310 日	310 日	310 日

新発田西地域包括支援センター

	年間件数
総合相談	1,160 件
二次予防事業	318 件
住宅改修プラン	4 件
予防給付(直・委)	2,336 件

貸借対照表

社会福祉法人 二王子会

(平成29年 3月31日現在)

〔単位：円〕

勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
資 産 の 部				負 債 の 部			
流動資産	751,393,274	754,057,325	△2,664,051	流動負債	170,070,326	178,877,031	△8,806,705
現金預金	518,194,161	514,319,928	3,874,233	事業未払金	113,905,201	119,561,753	△5,656,552
事業未収金	231,782,236	234,421,054	△2,638,818	1年以内返済予定リース債務	725,760	0	725,760
立替金	7,830	3,646,737	△3,638,907	預り金	2,862,204	1,243,982	1,618,222
前払金	61,020	135,208	△74,188	職員預り金	6,457,161	6,979,296	△522,135
前払費用	1,227,031	1,534,398	△307,367	賞与引当金	46,120,000	51,092,000	△4,972,000
1年以内回収予定長期貸付金	120,996	0	120,996	固定負債	57,463,200	54,495,000	2,968,200
固定資産	2,229,106,983	2,307,961,482	△78,854,499	リース債務	2,419,200	0	2,419,200
基本財産	1,320,490,506	1,371,552,798	△51,062,292	退職給付引当金	55,044,000	54,495,000	549,000
土地	356,190,000	356,190,000	0	負債の部合計	227,533,526	233,372,031	△5,838,505
建物	963,300,506	1,014,362,798	△51,062,292	純 資 産 の 部			
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	基本金	8,900,000	8,900,000	0
その他の固定資産	908,616,477	936,408,684	△27,792,207	基本金	8,900,000	8,900,000	0
建物	211,414,417	228,035,691	△16,621,274	国庫補助金等特別積立金	1,040,172,311	1,079,802,896	△39,630,585
構築物	278,002	460,189	△182,187	国庫補助金等特別積立金	1,040,172,311	1,079,802,896	△39,630,585
車輜運搬具	1,944,054	5,349,401	△3,405,347	その他の積立金	567,537,117	567,537,117	0
器具及び備品	56,842,825	65,037,697	△8,194,872	移行時特別積立金	188,773,487	188,773,487	0
有形リース資産	3,144,960	0	3,144,960	施設整備積立金	375,500,000	375,500,000	0
ソフトウェア	11,447,799	14,668,583	△3,220,784	車輜整備積立金	3,263,630	3,263,630	0
長期貸付金	963,297	825,000	138,297	次期繰越活動増減差額	1,136,357,303	1,172,406,763	△36,049,460
退職給付引当資産	55,044,000	54,495,000	549,000	次期繰越活動増減差額	1,136,357,303	1,172,406,763	△36,049,460
移行時特別積立資産	188,773,487	188,773,487	0	(うち当期活動増減差額)	△36,049,460	△110,290,201	74,240,741
施設整備積立資産	375,500,000	375,500,000	0	純資産の部合計	2,752,966,731	2,828,646,776	△75,680,045
車輜整備積立資産	3,263,630	3,263,630	0	負債及び純資産の部合計	2,980,500,257	3,062,018,807	△81,518,550
その他の固定資産	6	6	0				
資産の部合計	2,980,500,257	3,062,018,807	△81,518,550				

事業活動計算書

二王子会

(自) 平成28年 4月 1 日 (至) 平成29年 3月31日

〔単位：円〕

勘定科目		合計	法人本部	二の丸	とっさか	と・も・だ・ち	つきおかの里	新発田西地域	
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	1,589,398,534	506,000	436,803,450	546,057,538	68,534,559	506,626,298	30,870,689
		障害福祉サービス等事業収益	858,940	0	0	0	0	858,940	0
		経常経費寄附金収益	372,800	0	0	110,000	0	262,800	0
		サービス活動収益計(1)	1,590,630,274	506,000	436,803,450	546,167,538	68,534,559	507,748,038	30,870,689
	費用	人件費	1,147,567,524	0	322,420,952	401,951,507	54,836,533	345,432,494	22,926,038
		事業費	249,807,575	28,401	68,839,730	91,272,222	10,305,526	78,197,180	1,164,516
		事務費	165,661,289	2,925,484	39,005,471	48,864,801	5,573,791	61,918,205	7,373,537
		利用者負担軽減額	3,020,548	0	1,353,462	723,818	51,188	892,080	0
		減価償却費	96,563,286	961,984	17,128,671	33,950,539	103,538	44,418,554	0
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△38,289,847	△34,675	△8,759,255	△13,941,820	0	△15,554,097	0
徴収不能額		396,824	0	0	396,824	0	0	0	
サービス活動費用計(2)		1,624,727,199	3,881,194	439,989,031	563,217,891	70,870,576	515,304,416	31,464,091	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		△34,096,925	△3,375,194	△3,185,581	△17,050,353	△2,336,017	△7,556,378	△593,402	
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	713,001	102,865	164,688	426,000	0	19,448	0
		その他のサービス活動外収益	3,637,088	2,675,050	229,266	477,603	0	241,669	13,500
		サービス活動外収益計(4)	4,350,089	2,777,915	393,954	903,603	0	261,117	13,500
	費用	その他のサービス活動外費用	3,260,902	0	3,255,312	0	0	5,590	0
		サービス活動外費用計(5)	3,260,902	0	3,255,312	0	0	5,590	0
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,089,187	2,777,915	△2,861,358	903,603	0	255,527	13,500
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△33,007,738	△597,279	△6,046,939	△16,146,750	△2,336,017	△7,300,851	△579,902	
特別増減の部	収益	拠点区分間固定資産移管収益	1,357,581	0	71,526	71,526	0	1,214,529	0
		サービス区分間固定資産移管収益	1,304,578	0	897,049	407,529	0	0	0
		特別収益計(8)	2,662,159	0	968,575	479,055	0	1,214,529	0
	費用	固定資産売却損・処分損	4,382,460	4,265,917	3,244	113,259	0	40	0
		国庫補助金等特別積立金取崩額(除)	△1,340,738	△1,340,702	△1	0	0	△35	0
		拠点区分間固定資産移管費用	1,357,581	214,578	1,143,003	0	0	0	0
		サービス区分間固定資産移管費用	1,304,578	0	897,049	407,529	0	0	0
		特別費用計(9)	5,703,881	3,139,793	2,043,295	520,788	0	5	0
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	△3,041,722	△3,139,793	△1,074,720	△41,733	0	1,214,524	0
		当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△36,049,460	△3,737,072	△7,121,659	△16,188,483	△2,336,017	△6,086,327	△579,902
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	1,172,406,763	14,803,117	336,706,959	336,612,765	△19,910,104	507,267,686	△3,073,660	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	1,136,357,303	11,066,045	329,585,300	320,424,282	△22,246,121	501,181,359	△3,653,562	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	0	0	0	0	
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	0	0	0	0	
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0	0	0	0	0	
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	1,136,357,303	11,066,045	329,585,300	320,424,282	△22,246,121	501,181,359	△3,653,562	

三の丸

行事をピックアップ!

花見

天気の良い日にお花見に行きました。



満開の桜と
新発田城を
バックに
ハイポーズ!



4/12 観桜会 ちひろ会様来園

三の丸保育園児たちとのふれあい

6/21、三の丸保育園の園児さんが二の丸に来てくれました。
元気な歌や踊り、笑顔の握手に心もほっこり。



かわいいねー

七夕祭り

7/5 さわやか音楽クラブ様との七夕会



笹の葉
サーラサラ♪



誕生会

家族と一緒に
お祝いしました。



二の丸

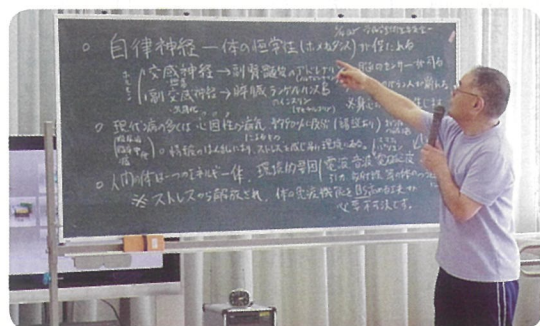


前日まで連日の雨天で開催が危ぶまれた夏祭りですが、二の丸の熱気が空に届いた



のか祭り当日は打って変わっての晴天となりました。

ボランティアの方々によるお囃子、出店や踊り子による新発田音頭の披露、じゃんけん大会、最後には花火を打ち上げて楽しい夏の思い出となりました。



心の健康を保つためには、体を動かすことが大切。

今年は二の丸職員が講師となり、リフレッシュ研修を行いました。しっかりと体を動かし、心身共にリフレッシュできました。

体を動かしてリフレッシュ



とっさか



初心者マーク卒業式



四月四日、平成二十八年度とっさかに配属になった新採用職員三名の初心者マーク卒業式を行いました。この一年間、指導職員の下、慣れない業務に四苦八苦しながらも、確実に成長し無事にこの日を迎えました。セレモニーは、各ユニットの主任、指導職員から初心者マークを外してもらい、最後には阿部園長からパイナップルの贈呈がありました。※（後日談）なぜパイナップルという疑問はありましたが、ピコ太郎の流行した年に脱マーク式があったことを記憶に残してもらいたいという思いからだそうです。また、三人にはいつまでも初心を忘れずに頑張ってもらいたいです。



虹色カフェと・も・だ・ち

今年も五月二十一日に虹色カフェと・も・だ・ちを開催しました。ご利用者をはじめ、ご家族の方にも参加していただき、笑顔の絶えない虹色カフェとなりました。今回お出ししたカレーセットも大好評で、おかわりする方も続出するほどでした。

食事の後は、渡辺道子先生によるお茶会が開催され、お茶の作法を教えてくださいました。慣れない作法に戸惑いながらも、自分で点てたお茶は格別な味わいでした。



とっさか



ユニット対抗 カレー作り大会



今回で第七回目となるユニット対抗カレー大会が開催されました。回を重ねることにご利用者の腕前も上達し、各チームのカレーも食べるのがもったいないほどの芸術的な出来栄でした。

次はどんなカレーにお目にかかれるか、次回のカレー大会への期待も大きく膨らみます。



ほっとHOT祭り



六月二十五日はとっさかの隣にある「ほっとHOT・中条」でお祭りが開催されました。とっさかも、毎年、ご利用者が作った手芸等の作品や生け花の展示を行っています。創作期間一ヶ月をかけて、色鮮やかな完成度の高い作品が出来上がりました。

当日は生け花や作品を鑑賞し、最後は外の休憩所で美味しい物を食べながら、ほっとHOT祭りを堪能しました。



とっさか夏祭り



七月二十九日とっさか夏祭りが開催されました。天候が心配されましたが、幸運にも祭り開始時間には青空が広がり、今年も大勢の方がお越しくださいました。とっさかの屋台の名物「わたあめ」や「かき氷」、新メニューの「杏仁豆腐」「クッキー」「冷製パンブキンスープ」も大好評でした。

メインアトラクションは、水原松井町和太鼓の会様による和太鼓、よさこい中条和組様による踊りです。迫力のあるパフォーマンスに目を奪われ、暑さも忘れるほどの大きな拍手と歓声に包まれました。



つきおかの里

つきおかの里 夏祭り

「ワッショイ！ワッショイ!!」威勢のいい掛け声のつきおかの里神輿で始まった夏祭り、いで湯会様による迫力の「月岡太鼓」、クリーンレディの会様の艶やかな「豊浦音頭」、お楽しみ抽選会と、とても楽しいひと時を過ごしました。



私も叩いてみたい



夏祭りは大盛況



生ビールはサイコーです



小さなかわいい来客に皆さんほっこりされました



- フランクフルト
- かき氷
- 生ビール
- ジュース
- たい焼き
- わたあめ
- ヨーヨー釣り



子供達に大人気！「射的コーナー」



お孫さんと一緒にとても楽しかったです



お楽しみ抽選会にて「おめでとうございます！」



心を込め手

ハンドマッサージの会

新発田ヤクルト販売株式会社様によるハ
ンドマツサージの会が開かれました。ご利
用者は女性ばかりの二十六名が参加され、
お話しを楽しみながら、優しく手をマツ
サージしていただきました。

冷たかった手が、いつの間にかぽっかぽかに温まり、とても気持ち良かったようです。

マッサージの後は、メイクやネイルをしていただきました。ネイ

ルでは「好きな色を選んでいいですよ」と言われると、たくさんのマニキュアの中から、あれやこれやと嬉しそうに選んでいる。ご利用者の姿が、とても印象的でした。

初めての試みでしたが、とても好評でしたので、また企画したいと思います。皆さん楽しみにしてください。

バスハイウ

六月六日(火)

新潟県立環境と人間のふれあい館

バスハイク当日は晴天に恵まれ、車内からの風景も楽しまれました。

館内に入ると水槽の中を泳いでいる魚や、昔の生活をうかがえる展示物を見て、「懐かしいなあ」という声も聞かれました。

二階のベランダへ出ると二王子岳をはつきりと眺めることができ、大自然を感じることができました。



ご寄付・ご奉仕に感謝申し上げます

ご寄付

二の丸

・アークベル様
・九楽園生花店様

つきおかの里

・本田 勝様

・豊浦GB協会様
・清田 和枝様
・尾田 一雄様

ボランティア

二の丸

・二の丸ボランティア

グループ様

・さわやか音楽クラブ様

・書道クラブボランティア様

・個人ボランティア様

・二階堂 勝子様

・湯浅 昭吉様

・磯部 萃史様

とっさか

・とっさかボランティア様
・チューリップの会

ボランティア様

・生け花ボランティア様

・喫茶ボランティア様

・大正琴ボランティア

「にこにこ会」様

・フラダンス ホ・アロハ様

つきおかの里

・波多野 文子様

・小林 三ツ枝様

・平 美代子様

・本間 スミ子様

・渡辺 正子様

他一名

・南日 厚子様

・高井 ユウ子様

他二名

・湯浅 昭吉様

・須貝 順治様

・新発田ヤクルト販売様

行事・慰問

二の丸

・ちひろ会様

・三の丸保育園様

・下町 わ組様

とっさか

・しらゆり会様

・虹色カフェと・も・だ・ち

渡辺 道子様

・芸能友の会様

・柳雪様

・水原「松井町和太鼓の会」様

・「よさこい中条和組」様

つきおかの里

・コスモス会様

・クリンレディの会様

・いで湯会様

新発田西地域包括支援センター

新発田市では、歩いて通える地域の公会堂などを使い、住民主体による週一回の通いの場「ときめき週一クラブ」の立ち上げが進められています。ここでは、要介護状態になることを予防するための足・腰の筋力を鍛える体操を行っています。

新発田西地域包括支援センターの担当圏域内でも、三ツ樹、天王、大伝新道、下興野、佐々木の地区で開催されています。私たちはその立ち上げのお手伝いをしたり、クラブ開催時に訪問してうまくいかないことがないか、困っていることはないかを聞いたりして助け合いのある地域づくりに繋がっていくように努めています。

今後も地域の高齢者の方が毎日お元気で過ごせるよう、市や関係機関と連携して支援を行っています。



どうぞよろしくお願いいたします！



ときめき週一クラブの様子

二王子岳

「丈夫なカラダ」が取り柄だった私にふりかかった不自由な生活。人生初の入院と手術。そして一ヶ月もの間の休業。

この入院から復帰までの間に、色々な人の優しさを実感しました。手術の日、落ち着かない中での「がんばれ。大丈夫だよ」やら、三日も連絡をしないと「何してる」「大丈夫」等々たくさんメール。日々の他愛のないやり取りや復帰が近づくころには「待ってるから」のメールで戻っていいのだと思いました。また入院中、遠くまで仕事が終わってから訪ねてくれた人。毎日、顔を合わせていた人達だからの安心感。一ヶ月で今まで感じたことのないくらいに優しさに触れた休業期間でした。復帰した今、自分の言葉で安心してもらえているのか考えました。まだ完全に治ったわけではなく、迷惑もかけっぱなしですが、感謝の言葉を忘れずに伝えられる人になろう。と思った今回のけがでした。